

## 1 花壇をつくる

花は地域の景観や人々に潤いを与え、公園の雰囲気をも明るくします。また、花壇の鑑賞や手入れをするため、公園に自然と人が集まります。



花壇には、公園の一角に花壇をつくるものと、プランターなど可動式のものを利用するものがあります。設置する場所や管理方法によってどんな花壇にするか決めましょう。

花の時期を考えて計画すれば1年中花を楽しむことができます。

季節ごとに植替えが必要となる1年草ばかりでなく、多年草や球根植物をうまく取り入れると、管理や経費の軽減にもなります。



公園の斜面で花壇づくり  
相田第七公園（安佐南区）



プランターを利用して演出  
橋本町公園（中区）

### ■ こんなことに気をつけて

- 花壇をつくる場所は、日当たりや風通しのよい花の生育に適した場所、また、他の利用の妨げにならない場所を選びましょう。
- 花壇づくりには、必要な土壌改良材や肥料、花苗など経費がかかります。花壇を長く楽しむため、これらのこともきちんと計画しておきましょう。
- 水やりや除草、花がら摘みなどの日常管理が必要となります。仲間を募り、管理体制も決めておきましょう。
- 咲いた花や育てた野菜類を持ち帰ることなど、他の人から見て、公園を私的に使用していると見なされるおそれがあることを慎むよう、地域で利用のルールをつくりましょう。

【事例】

仁保第二公園（南区）

■公園を地域コミュニティの中心に

<活動内容>

公園周辺の生垣を低く刈込み、花壇をつくりました。公園が明るくきれいになると、以前は見られたゴミや吸いがらなどのポイ捨ても減りました。花壇の手入れや清掃などの活動を通じて地域の人同志が顔見知りになり声をかけやすくなりました。公園を地域コミュニティの中心にしたいと活動しています。



生垣を低く刈込み、花壇をつくった



地域で協力 顔を合わせる機会が増えた

仁保公園（南区）

■公園を花いっぱい

<活動内容>

「公園を花いっぱいにしよう」と花の会の会員を募り活動をはじめました。あまり使われなくなっていた円形の砂場を花壇にリニューアルすることに。毎週末に集まり、約1ヶ月かけてレンガを積み花壇が完成しました。素敵な花壇ができ、草花の様子を見に毎朝公園を訪れる人もいます。子どもたちのために、砂をきれいに洗って花壇の横に新しい砂場もつくりました。



花の植付け作業も楽しくにぎやかに



公園の雰囲気明るくなった

## 2 木を植える

花木を植えて、お花見や紅葉狩りなど地域で季節の行事を楽しむことや、地域の皆さんで選んだ木を植えて地域のシンボルとすることもできます。



### ■花を楽しむ木

これまでの事例では、ソメイヨシノやヤエザクラなどサクラの仲間が人気があります。たとえば、同じ種類の木をまとめて植えて花の名所をつくる、開花の時期が違う種類を集め1年を通して花を楽しむなど、公園に季節感が生まれます。

### ■こんなことに気をつけて

- 将来大きくなることを考え、他の利用の妨げにならないよう植える場所を決めましょう。
- 木の種類によっては、害虫や病気の発生に気を配る必要があります。木を選ぶときに、あわせて管理方法についても検討しましょう。地域で植えた木は皆さんで見守り、管理しましょう。



矢口が丘公園（安佐北区）

### ■実のなる木

果実の収穫や野鳥の観察など、目的によって木を選びます。収穫した果実を地域のイベントに利用するなど地域の魅力づくりに役立ててください。

### ■こんなことに気をつけて

- 木の種類によっては果実が落ちる、野鳥が集まるなど、あたりを汚すこともあります。人家の近くを避けるなど公園の近くに住む人とも話し合いをしましょう。
- 収穫物の扱いについてはあらかじめ「収穫の日」や「収穫物の利用方法」などのルールを決めておきましょう。また、そのことを地域の皆さんに周知しておくことも大切です。



河岸緑地【てんとうむし広場】(中区)

【事例】

茶臼台公園（西区）

■いつも人がいる公園、安心して遊べる公園に

<活動内容>

高齢者から子どもまで集う楽しい公園にしようと公園づくりを始めました。春の花見や秋の紅葉を楽しもうとサクラとモミジを植えました。高齢者の生きがいづくりや健康増進のためつくられた花壇には四季の花が咲きそろいます。子どもたちに楽しく安心して遊んでもらおうと環境づくりにも取り組んでいます。公園が地域の交流の場となっています。



毎月20日は集まって手入れをする



春にはサクラと花壇の花が咲きそろう

参考 ■野鳥が好む実のなる木

種類	特性	食べに来る鳥
ムラサキシキブ	落葉低木	オナガ、カラビワ、メジロ、シロハラ、ツグミ など
ネズミモチ	常緑低木	オナガ、ヒレンジャク、ヒヨドリ、アカハラ、ツグミ など
ヒサカキ	常緑低木	カラビワ、アトリ、ホオジロ、メジロ、ヒヨドリ など
ニシキギ	落葉低木	メジロ、ヒレンジャク、キビタキ、ジョウビタキ など
クログネモチ	常緑高木	ヒヨドリ、シロハラ、ツグミ、アオハト など
マサキ	常緑低木	カラビワ、ヒヨドリ、ツグミ、ジョウビタキ など
サンショウ	落葉低木 アゲハチョウの食草	オナガ、ヒヨドリ、ジョウビタキ、キジバト など
ヤマザクラ	落葉高木	オナガ、イカル、ヒヨドリ、アオハト、ムクドリ など
エノキ	落葉高木 材ムシの食草	シメ、ヒレンジャク、ヒヨドリ、コジュケイ など
ムクノキ	落葉高木	ムクドリ、イカル、ヒヨドリ、コジュケイ、キジバトなど

### 3 芝生を育てる

芝生は緑のじゅうたんとなり公園の景観を向上させます。また、砂ぼこりの防止など周辺環境や公園利用者にもやさしい環境となります。



芝生の植付けには、切芝を張る方法と種子をまく方法があります。芝生を育てる場所や時期、予算などを考えて選びます。

#### ■ こんなことに気をつけて

- 芝生を良好な状態で維持するには、定期的な除草、芝刈り、施肥などの管理が必要です。
- 維持管理していくうえで無理のない広さからはじめることが大切です。
- 芝の養生期間は利用できないなど、これまでの利用に制限が加わる場合がありますので、場所選びは地域でよく話合いましょう。



大浜公園（安芸区）

#### 【事例】

#### 上温品第一公園（東区）

#### ■ 芝生を広げ、青空集会所に

##### <活動内容>

以前は樹木が暗がりをつくり、雑草が生い茂る公園でした。樹木の剪定や花壇づくり、危険な箇所の改善、砂場の砂の洗浄、清掃などに取り組み、子どもたちが安心・安全に遊べる公園づくりを進めてきました。子どもたちが裸足で元気に遊べる芝生広場を目指し、外周部から少しずつ種子をまいています。芝生の育成・管理は地域の清掃活動に合わせ実施しています。



種子をまいて広げている芝生広場



刈草や落ち葉は堆肥化して利用